



明るく元気なあいさつをしよう。時間を守り、機敏な行動をしよう。

## なりたい自分に向かって前進 夢をもって

校長

校舎前のあじさいが、淡い青紫色の花をいくつも咲かせています。どんよりとした天気が続く梅雨のこの時期に、窓から見えるこの光景は、ひと時、爽やかな気持ちにさせてくれます。

ところで、中学生は、6月1日から3泊4日の計画で実施された、4校合同の職場体験学習に参加しました。事前にどんな職業を体験してみたいか希望をとり、各自の興味・関心に応じた職場での体験学習となりました。

本校の3年生3名は、昨年、違う職場ではありますが、職場体験学習を経験しています。しかし、1・2年生の2名にとっては、初めての経験でした。さぞかし、緊張したことでしょう。しかし、2日間の体験を終え、宿泊所に帰ってきた生徒たちは、皆、達成感に溢れた、実に生き生きとした表情をしていました。自分自身で成長を実感した2日間だったのではないのでしょうか。知らない人達の中で過す不安、職場体験でお世話になるのだから、迷惑をかけないように積極的に行動しよう。分からないことは自分から質問しよう。大きな声で、にこやかにあいさつをしよう。気持ちのよい返事をしよう。多くのことを学び、充実した体験にしたい。そんな思いで、皆、職場に向かったことと思います。しかし、一日目、分かってはいるけれど、どう動いていいかわからない、誰にどう声をかけたらいいのだろうか、大きな声を出せていない、笑顔を忘れていて、何となく身の置き場がないような・・・そんな戸惑いの中でスタートしたのではないかと思います。それでも、思い切って声を出し、行動してみたら、少し勇気がわいてきた。、恥ずかしいけど、今度はもっと大きな声を出してみよう、分からないことを質問してみようかな、心の中で、こんなことを思い、葛藤をたくさんして、少しずつ自信を深めていった2日間だったろうと思います。体験を終えた日の夕食の時間、いつも以上に会話の声も明るく、笑顔がいっぱい、食欲も旺盛。ホッとしたんだろうな。そんな思いで子どもたちの様子を眺めることでした。

子どもたちは、将来、社会人として自立し、自分の力で生きていかなければなりません。そのためには、社会人としての基礎的な資質や能力を身に付けていかななくてはなりません。しっかりと学力を身に付けること、豊かな人間性を育てること、健康で逞しい体を作ること。そして、どんな職業があるか知り、自分はどんな職業に興味があるのか、どんな職業に向いているのか、その職業に就くためにはどのような進路を選択していかなくてはならないのか、など、しっかりと学習し、自分を見つめ、考えていかなければなりません。職場体験学習は、子供たちが、自分の将来について考え、夢を膨らませ、学ぶ意欲につながるたいへん意義深い体験だと感じています。

## 自分の将来に夢を広げて 職場体験学習で得たものは大きく

6月初旬、中学部の5名の生徒たちは鹿児島市で職場体験学習を実施しました。職場での体験は2日間でしたが、職場の方と事前に打ち合わせを行うなど心構えをしっかり持って体験に臨みました。本校の5名は4つの職場に分かれて体験をしました。

日頃の学習とは違い、こうした現場での体験学習には不安も多く見られましたが、5名それぞれが自分なりの目標に向かった取組ができました。

食事処に幼稚園、図書館に水族館と訪問先は様々でしたが、働くことの喜びや大変さを実感する中で将来に向けての貴重な職業観につながったと思います。

宿泊先のホテルでの薬物乱用防止教室や情報モラル、性教育など専門家を招いての学習も大きな財産になったことでしょう。



和処「めっけもん」



県立図書館



和光幼稚園



鹿児島水族館

## 絆深めた宿泊学習・・・三島四校が一つになって！

6月8・9日、小学部の3年生以上7名は、三島村合同宿泊学習に参加しました。場所は硫黄島の冒険ランド、当日は快晴の天候に恵まれ、楽しい思い出が作れました。

竹島小・大里小・片泊小の友達を加え、総勢28名、日頃はできない大人数での学習に子供たちの目も輝いていました。カレー作りに島巡り、そしてキャンプファイヤーと・・・学校の枠を超えた絆を大いに深めて、子供たちも満足の2日間だったようです。



この学習を通して、子供たちは精神的にたくましく、大きな成長が見られることでしょう。

この学習を通して、子供たちは精神的にたくましく、大きな成長が見られることでしょう。

## あじさい読書週間・緑陰読書



初夏を迎え、少し暑さを感じる時期ですが、学校の木陰はさわやかな風を感じます。学校では読書活動にも力を入れているところです。

## 命の大切さを実践的に学ぶ！

夏休みが近づく季節を迎え、今年も家庭教育学級（たけんこ学級）の中で、救急蘇生法の学習を実施しました。

巡回診療の日赤病院医師を迎えて実践的な学習でした。みんなが体験するよい学習になりました。



## がんばれ！ウミガメ！大きくなあれ！

6月17日の早朝のことでした。前夜にウミガメが産卵したとの情報を得た、PTA 会長さんからの呼びかけで、本校小学部での「ウミガメ救出作戦」が始まりました。

まさに地域と連動して対処できた貴重な教育活動です。

子供たちも興味津々・・・中には初めて見る、初めて触る子供も多く、目を輝かせていました。

「ウミガメの卵をもっと安心できる場所に移してあげよう」その呼びかけに、子供たちもしっかりと見守り、優しい気持ちで取り組むことができました。



発見者である地域の方より「この砂浜をみんながきれいにしてくれたからウミガメが来たんだよ。」その言葉は心にしみる深い一言でした。子ガメの誕生は8月24日の予定です。

## 健闘！鹿児島市郡総体(テニス)

中学3年生にとっては最後の大会となった市郡総体でした。ここに来るまでに、人数は少なくなっても必死にボールを追いかけてきた頑張りがあります。

結果は、団体戦優勝の和田中が相手ということもあり、初戦で敗退となりましたが、これまでの努力や過程が大切！中学3年生の哲太くん、壘くん共に大変頑張ってくれました。これからの大きな財産になるでしょう。



接戦になる場面もあり！  
大健闘の個人ダブルス！